

第8回 からくり町巡り 総括

令和6年 10月26日(土) 曇りのち晴れ

令和6年 10月27日(日) 曇りのち晴れのち(終了後17時より)にわか雨

- 26日**
- 9時30分くらいから犬山駅コンコースにてチラシ配布(企画広報委員会5名)
 - 9時30分くらいより駅でチラシをもらった観客が数名今仙に来場。
 - 駅コンコースは10時くらいより駅利用者増加しチラシの配布率が增える
 - 駅西交差点で道に迷う人がいたので、そこに案内が必要。
 - 車で来場した町内の関係者1名が、車を放置し余坂会場に行ってしまった。
来年は来場車両の取り締まりを強化する。
 - 椅子の配列は良好。どの町内も対応するために今回のように町内からくりは天候が良ければ外で行うのが好ましい。
【オープニング来場者数(およそ)】70~80名(内外国人約8名)
 - ・最初50脚の椅子を並べるも足りず。
 - FacebookでLIVE配信を初めて試みたが事前の宣伝効果と撮影場所が悪かったので、数名の閲覧率であった。来年は事前告知と方法を考えたい。
 - 壽俵屋前での誘導は効果的であった。(企画広報委員担当)
 - 昼や時間が空く前は、閑所の路地の町内が行い、
休息が明ける際は再び人が集まるよう、どんでん館かからくり館スタートの方が良い。
一旦人がバラけた後に遠くの位置だと人が離れる。
 - 道を挟み車の通行がある町内は間を空けずに誘導し人を寄せるアナウンスはせずに行うのが良い。(本町、枝町、鍛冶屋町、練屋町,寺内町)
本町車山蔵前は時間が空き、他の観光客も集まってしまい一番危険であった。
後から来た人が最前列に並ぶ傾向があった。先に来た人が後ろの方になってしまった。
観客から文句が出なかったのは幸いだった。
 - 福祉会館跡地を利用するなど次年は対策が必要。
 - 本町通りをステージの運搬が不可能なので各会場に借りられるのが好ましい。

27日 ●どんでん館スタートのため、9時00分くらいからどんでん館前でチラシを配布。

(長井、柴田、前田、梅田、松岡)

10時開始の名栗町の際には前日からのお客さんも引き続き来場されて盛況でした。

●選挙と重なり犬山市さんの警備が例年に比べ手薄であったが、各町内の誘導と警備が(両日とも)大変効果絶大であった。

二日目は木曾川観光の鶴匠さん2名が誘導看板を持って1日立っていてくれました。

●スピーカーを司会者が2日間持ち回るのは大変であった。

●各会場で司会者は必要なのか? 1人では大変であった。例年はなかったのを見直しても良い。

●からくり館前、傾きを補助するコンパネ材が犬山中学校の分が足りなかった。

余分も含め次年は購入を検討してほしい。

●一部英語版のチラシを要望された。

●中学生の演台の組立、バラシがあれば前もって言っていただけたら手伝い準備します。(史料館)

からくりの高さ

1	枝町		
2	魚屋町	3m90cm	
3	下本町	4m20cm	*舞棒回転時の足の先
4	中本町		
5	熊野町		
6	新町		
7	本町		
8	練屋町		
9	鍛冶屋町	3m	幅2468 奥2765
10	名栗町		
11	寺内町		
12	余坂町		
13	外町	3m90cm	*逆立ちした状態で
	IMASEN会場	3m75cm	*室内
	IMASEN会場	4m50cm	*エントランス

●備品レンタル費用【レントオール】=犬山市企画委員会支出

- ・インテリステージ1m*1m*H300 タフコート仕様¥4,400x4機=¥17,600
→今回使用町内=どんでん館(下本町)
- ・毛氈W2350-2500*D1500 ¥1,100x2set=¥2,200
- ・LEDディスクライト14000lm 三脚付 ¥6,500x2機=¥13,000
→今回使用町内=どんでん館(名栗町)
→1機にするか、どんでん館所有(1機有り)が使えれば来年は1本にする。
- ・配送費一式1tバン車 往復 車上渡し8,000

合計¥44,880

●宣伝広告費=犬山市企画委員会支出

- ・B2ポスター【100枚】マットコート135(プリントパック)¥13,790
- ・A4チラシ【3000枚】マットコート90(プリントパック)¥8,680

残数30枚

残数800枚

合計¥22,470

●宣伝広告費=犬山祭保存会支出

- ・A3二つ折りスタンプ台紙(土)【1000枚】上質紙110 ¥11,970
- ・A3二つ折りスタンプ台紙(日)【1000枚】上質紙110 ¥11,970
- ・追加A3二つ折りスタンプ台紙(土)【200枚】上質紙110 ¥7,540
- ・追加A3二つ折りスタンプ台紙(日)【200枚】上質紙110 ¥7,540

残数0枚

残数600枚

合計¥39,020

●備品=犬山祭保存会所有【からくり館保管】

- ・インテリステージ1m*1m*H300 4機
→今回使用町内=IMASEN(外町)、鍛冶屋町、本町
- ・インテリステージ1m*1m*H300 8機
→今回使用町内=からくり館(新町)
- ・毛氈W2500*1800 2set
→今回使用町内=IMASEN(外町)、鍛冶屋町、本町、からくり館(新町)
- ・丸テーブル【二筆文字書き人形】
→今回使用=IMASEN
- ・警棒
2本は各町内がリレー

*拡声器は必要なし。

●備品=長井委員長所有

- ・運搬車両
- ・無線マイク、スピーカーセット

●備品=IMASEN

- ・机、椅子

記録者 柴田(2024/10/30)

歴史まちづくり課：20ぐらい

史料館：100ぐらい

磯部邸：200弱

どんでん館：50ぐらい

堀部邸：200弱

当初、観光課経由で、ある程度まとまった分量のチラシをいただき、歴史まちづくり課で上記5箇所に分配しました。

課には最初から少なめを取り、残りは4施設で等分に分けました。

どんでん館の残数が少ないのは、開催日前に栗谷さんが町内などに配ってくださったからだとお聞きしています。